



# 1月新着図書



おひとり3冊まで、2週間（新着本は1週間）借りられます。

## 野庭すずかけコミュニティハウス

### 風神雷神 上

著者名：原田マハ

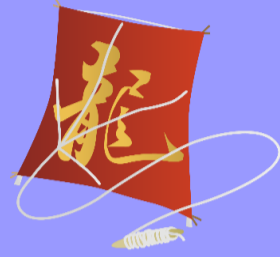
20××年秋、京都国立博物館研究員の望月彩のもとに、マカオ博物館の学芸員、レイモンド・ウォンと名乗る男が現れた。彼に導かれ、マカオを訪れた彩が目にしたものは、「風神雷神」が描かれた西洋絵画、天正遣欧使節団の一員・原マルティノの署名が残る古文書、そしてその中に書かれた「俵…屋…宗…達」の四文字だった。織田信長への謁見、狩野永徳との出会い、宣教師ヴァリニャーノとの旅路…。天才少年絵師・俵屋宗達が、イタリア・ルネサンスを体験する！？アートに満ちた壮大な冒険物語。



### 風神雷神 Jupiter, Aeo

著者名：原田マハ

謎多き琳派の祖・俵屋宗達×バロックの巨匠・カラヴァッジョー雷神と風神が結んだ縁がここに完結。圧倒的スケールで描かれる歴史アート小説！



### 星と龍

著者名：葉室麟

正義を貫く、天下の大悪党！夢に生き、夢に死のうとも、“正義”だけは失わぬ。不世出の猛将かつ知将・楠木正成を描いた未完の傑作。

### ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー

著者名：プレイティみかこ

大人の凝り固まった常識を、子どもたちは軽く飛び越えていく。世界の縮図のような「元・底辺中学校」での日常を描く、落涙必至のノンフィクション。

### 最果ての決闘者

著者名：逢坂剛

新選組副長・土方歳三は箱館で落命したはずだった。頭部に銃弾を受け記憶を失った土方は“内藤隼人”と名を変え、彼を慕う時枝ゆらとともに米国西部へと渡った。過酷な旅路、先住民との戦闘、そして隼人の命を狙う女ガンファイターと元・新選組隊士。息つく間もなく迫る危機を退け、失った記憶を取り戻せ！

### 歩道橋シネマ

著者名：恩田陸

とあるたてこもり事件の不可解な証言を集めるうちに、戦慄の真相に辿り着いて…（「ありふれた事件」）。幼なじみのバレエダンサーとの再会を通じて才能がもたらす美と神秘と酷薄さに触れる「春の祭典」。密かに都市伝説となった歩道橋を訪れた「私」が記憶と、現実と、世界の裂け目を目撃する表題作ほか、まさにセンス・オブ・ワンダーな、小説の粋を全て詰め込んだ珠玉の一冊。

### グッドバイ

著者名：朝井まかて

長崎の油商・大浦屋の女あるじ、お希以一のちの大浦慶・26歳。黒船来航騒ぎで世情が揺れる中、無鉄砲にも異国との茶葉交易に乗り出した。商いの信義を重んじるお希以は英吉利商人のマルトやガラバアと互角に渡り合い、“外商から最も信頼される日本商人”と謳われるようになる。やがて幕末の動乱期、長崎の町には志を持つ者が続々と集まり、熱い坩堝のごとく沸き返る。坂本龍馬や近藤長次郎、大隈八太郎や岩崎弥太郎らとも心を通わせ、ついに日本は維新回天を迎えた。やがて明治という時代に漕ぎ出したお慶だが、思わぬ逆波が襲いかかる。いくつもの出会いと別れを経た果てに、大浦慶が手に入れたもの、失ったもの、目指したものは。円熟の名手が描く、傑作歴史小説。



### 荒城に白百合ありて

著者名：須賀しのぶ

薩摩藩士の岡元伊織は昌平坂学問所で学ぶ俊才であったが、攘夷に沸く学友のように新たな世への期待を抱ききれずにいた。そんな中、伊織は安政の大地震の際に、燃え盛る江戸の町をひとりさまよい歩く、美しい少女を見つけた。あやかしのような彼女は訊いた。「このくには、終わるの？」と。伊織は悟った。「彼女は自分と同じこの世に馴染めぬいきものである」と。それが、伊織の運命を揺るがす青垣鏡子という女との出会いであった。魂から惹かれあう二人だが、幕末という「世界の終わり」は着実に近づいていて。激動の時代に出会いし二人の、悲劇の幕が、いま開く。



### 黒武御神火御殿 三島屋変調百物語六之続

著者名：宮部みゆき  
出版者：毎日新聞出版

おちかに代わり三島屋次男坊・富次郎が新たな聞き手に。心揺さぶる極上の江戸怪談、新章突入。宮部みゆきのライフワーク最新刊！

著者名：○  
出版者：○

